



# 八王子市議会議員（6期） やまこし拓児 議会報告

〒192-0364 八王子市南大沢5-20-2-203  
電話 678-1374 FAX 678-0276 メール hcp\_yamakoshi@yahoo.co.jp

日本共産党八王子市議団ニュース 20期—No.4 2015年7・8月号  
発行 日本共産党八王子市議団 TEL 620-7317 FAX 626-3398

## 地域密着型小規模特別養護老人ホーム

入所定員30人未満で、常に介護が必要な方の入所を受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、療養上の世話などを行います。明るく家庭的な雰囲気があり、地域や家族との結びつきを重視した運営を行うこととされ、その市町村在住の方のみが入所できます。現在、八王子市内には2施設のみ。

第2回定例会では「高齢者がいきいきと住み続けられる八王子に」と題して一般質問を行いました。

八王子市第6期介護保険事業計画は、特養ホームの待機者が1801人もいるのに「優先度の高い方は150人と推計」、「今期末までの待機者を200人と見込み」、「広域型の特別養護老人ホームの新規整備を見込みません」としています。

市は国調査結果で、すぐ市でも入所すべきと判断された人は約10%だから妥当」と説明してきました。

私は（やまこし）は、国の調査で「入所の必要はあるが最大1年程度は現在の生活を継続することが可能」

とした方が28・2%いることは、1年内に入所が必要ということだと指摘、ケンカではありませんでした。

アマネジャーリーに対する聞き取りでは、対象者が「特養に入所することが望ましい」と答えた割合は46・4%。に上っていること、本人にとっても「施設入所は必ずしも不本意な選択肢とはいえない」と結論づけている

## 特養ホームの抜本的な増設を。

## 介護保険事業計画を見直し

市が今年度整備を予定していた地域密着型特養ホーム2か所の募集をしたのに応募がありませんでした。市は理由について「介護報酬改定の影響を受け、経営の見直しを行っていること、建設費高騰の影響が残っていることなど」を挙げました。

しかし、市は都の補助金や市の独自補助金等を準備していました。私は、事業者が参入しやすいよう都の補助金活用や市の独自支援を行うことを求めたところ、「都の補助金の活用や市有地の活用を検討していく」と答えました。

## 新たな施設整備に 都補助金の市有地の活用を

## シルバーパス更新会場について



昨年、北野駅構内から北野事務所2階の会議室に変更され不便だとの声が寄せられ、対応を確認したところ今年は北野駅構内が会場となることが分かりました。

高齢者など足の不自由な方が隣接する商業施設のエレベーターを利用しやすいよう案内表示の改善を約束しました。



# 6期目も全力投球

市議会議員 やまこし拓児

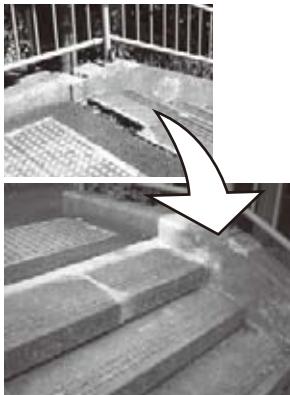


やまこし拓児は、地域のみなさんの声を届けて6期目も市民のために全力投球でがんばります。この間取り組んできた改善について報告します。

## 鹿島・松が谷 歩道橋階段の補修など

まちかどウォッキングによる課題と改善の成果をお伝えしてきましたところ、駅頭宣伝の際に新化でぼろぼろになった歩道橋の階段の改修要望を市に伝えたところ早速補修されました。

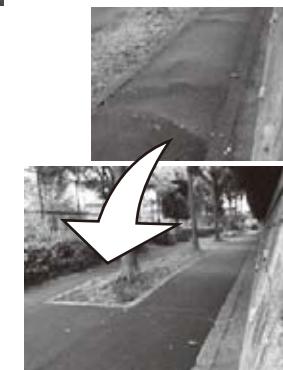
また、街路樹の根上がりによる段差も補修により改善されました。



## 北野台 歩道の補修、公園にベンチ増設

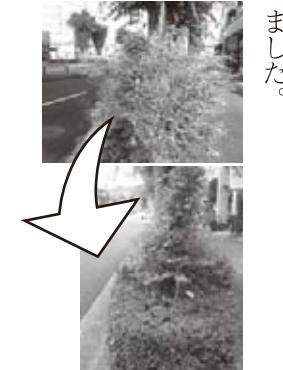
市に要望書を提出し、住民の高齢化にふさわしい対策を求めました。

街路樹の根上がりで段差が激しくなっていた遊歩道の補修が実現し、北野台中央公園に増設を求めていたベンチが設置されました。



## 野猿街道（絹ヶ丘・下柚木） 植栽・街路樹せん定でスッキリ

猿街道の歩道植栽と街路樹が茂りすぎ、雑草も伸び、交通安全標識を隠したり視界をさえぎっていました。都南多摩西部建設事務所にせん定など整備を要請しました。順次対応が進んでおりに視界も確保され、あわせて要請した歩道の補修も行われました。



## とき ところ 9月10日(木)午後7時～9時 由木中央市民センター

弁護士が相談に対応します。

恐れ入りますが、必ず事前に予約のご連絡を。

※上記以外の相談日は、日本共産党八王子市議団のホームページをご覧ください。

日本共産党八王子市議団(控室)(電話 620-7317 FAX 626-3398)

日本共産党八王子地区委員会(電話 642-6344 FAX 646-8055)

やまこし拓児議員自宅(電話 678-1374 FAX 678-0276)

## よろず相談案内

連絡先